

子どもから
聞かれて困ったこと・答えられなかったこと!?

- ・親の経験について聞かれた時
- ・性病について
- ・性交・避妊について

どこまで話したらいいのか、何から話したら
いいのかわからない

子どもの唐突な質問にたじろいだことはありませんか。子どもは本当に知りたいという興味から聞いてくるものです。子どもは親のごまかしのない真摯な答えを待っています。いつでも答えられるように準備をしておきましょう。本で勉強するのも良いですね。



読んでみよう！性教育に関する本

★いのちのおはなし

著者 日野原 重明 出版社 講談社

★性の絵本

著者 山本 直英 出版社 大月書店

★Q&A 子どもの性の相談室

著者 高柳 美和子 出版社 大月書店

★おちんちんの絵本

著者 山本 直英 出版社 ポプラ社

★さわやかに親が子に語る性

★知ってる？ぼくとわたしの性

著者 山本 直英 出版社 草土社



生命の誕生を語ること、自分のからだを学ぶこ

とは恥ずかしいことはありません。

子どもから聞かれた時、あなたのことばで、ご

まかさないで、できることから話してみましょ

う。自分のからだを正しく知ることで、「人のか

らだってすごいな」「私って大切なんだ」と自分

自身を肯定する気持ちが芽生え、自分のからだ

ところを大切にでき、そして、他の人のこと

も大切にできるのではないのでしょうか。

これを機会に親子でいのち（生命）の大切さに

ついて話し合えることを願っています。



幼児期からの性教育

自分のからだを大切にする気持ちを育てるために

親子で話そう

いのちのはなし

子どもには、自分は大切にされているんだという安心感が大切です。あなたの愛情をそえて、いのちの大切さを伝えていきましょう。



健康長崎市民21 市民推進会議

連絡先：長崎市こども健康課

☎095-829-1255

♡ 性教育って・・・？

性教育は、自分も他人も大切にすることを育てていくことです。

性教育は、「初経教育」や「性行為」だけを教えるものではありません。

「あなたの体は誰のもの？」「きみの体は誰のもの？」と聞かれたら、「わたしのもの」「ぼくのもの」と答えられるように、自分自身の体を守り、他の人のことも同じように尊重できる子どもを育てていくことです。

そのために・・・

「大切な親子のコミュニケーション」

普段からの親子の会話やふれあいを大切にすることは、子どもの「自信や生きる力」を育み、さらに性交開始年齢を遅らせたり、性交の際に避妊や性感染症予防など責任ある行動をとることが出来ると言われていています。性の話だけではなく普段の何気ない会話を大切にしましょう。

小さいうちからいっぱい抱っこして、たくさん話をして、一緒に笑ったり泣いたり、感動できる時間を持つ事が大事です。

♡ 成長時期における家庭の性教育の目安

あくまでも目安です。子どもの成長、発達にあわせた話をしてあげましょう。兄弟、親子で一緒に入浴するのは、男女の体の違いを知る良い機会です。

幼児期	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学・高校生
<ul style="list-style-type: none"> ・男女の体の違い ・体を清潔に保つ ・赤ちゃんの誕生 ・プライベートゾーン 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女の体の違い ・性器の名称働き 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次性徴（月経と射精） ・性交 	<ul style="list-style-type: none"> ・性に関する情報の選択、判断 	<ul style="list-style-type: none"> ・エイズなど性感染症の予防 ・避妊 ・よい関係の持ち方

・・・性器に関しては、誰にも勝手に触られたり、支配されたり

しない、体の中でもとりわけプライベートな器官であるという考え方です。

♡ 子どもの疑問 Q&A

～アンケート調査結果から～

平成 16 年健康長崎市民 21 イベント会場にて、子どもをもつ親や、PTA・学童保育を通じて、性に関する子どもからの質問についてアンケート調査を実施。

子どもの質問に、こう答えなければならないというものではありません。自分の子どもが理解できるように、お母さんの言葉で伝えてあげましょう。

からだのこと

Q：どうしてお母さんのおっぱいは大きいのです？

A：お母さんは赤ちゃんにおっぱいを飲ませるからよ。女の子は 10 歳から 12 歳頃になると、ホルモンの働きで乳房の中の乳腺が発達し始めるの。乳腺は赤ちゃんに飲ませる母乳をつくる所よ。

Q：どうして女の子には、おちんちんがないのです？

A：女の子にもあるのよ。男の子は外に出ているのでよく見えるけど、女の子のおちんちんは、体の奥の方にあるので外から見えないだけよ。

水着で隠れる所を「プライベートゾーン」と言います。誰か触ろうとしたら「やめて」と言ってね。



出生・誕生のこと

Q：赤ちゃんはどこから生まれるの？

A：赤ちゃんの通る道が、お母さんのおしっことうんちが出てくる所の間にあって、そこを通過して生まれてくるんだよ。

Q：お母さんから生まれたのに、どうしてお父さんに似ているの？

A：お父さんが持っている「精子」という命のもとの中に遺伝子というものがあるからなの。お母さんが持っている「卵子」という命のもとの中にも遺伝子があって、その二つが会って赤ちゃんになったの。だからどっちにも似ているんだよ。

Q：赤ちゃんはどうして生まれるの？

A：お父さんとお母さんが好きになって、ずーっと一緒にいたいなあって思った。そして、ぎゅーっと抱き合った時、お父さんとお母さんが持っている赤ちゃんのもとが一緒になってあなた（赤ちゃん）になったのよ。

二次性徴のこと

Q：おちんちんに毛が生えてきた。どうして？

A：男の子も女の子も 10 歳～12 歳頃になると、二次性徴期といって、特別のホルモンの働きでだんだん体つきが変化し始めるの。子どもから大人に向かって成長し始めるのよ。だから、わき毛や性毛がはえたり乳房が膨らんできたり、背が伸びたりしてくるのよ。

